

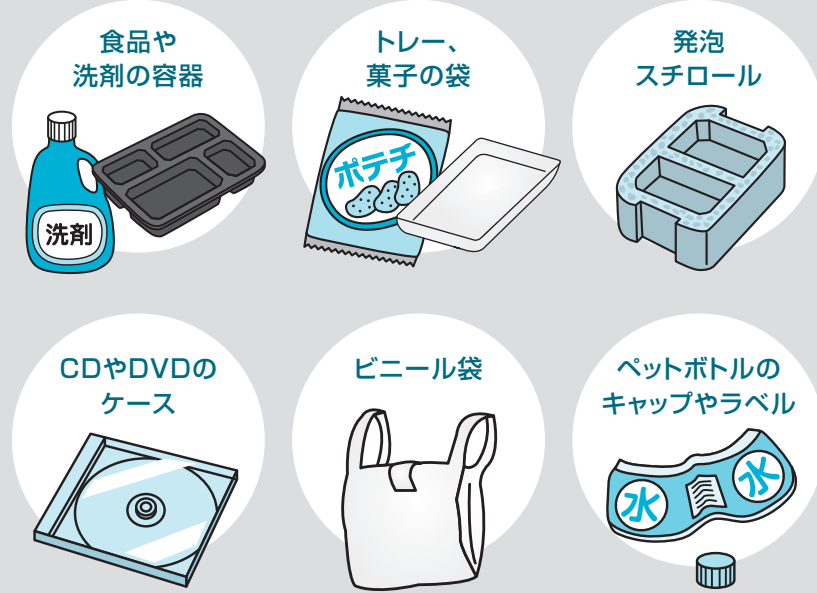
実は非常事態 プラスチックリサイクルの危機

プラスチックの不適切な出し方が増えてきています。このままの状況が続くと、処理費用が莫大になってしまう可能性もあります。こうした状況を改善するためには、市民の皆さんの協力が不可欠です。ご家庭でのごみの出し方を見直してみましょう。

問ごみ対策課・内線6754

私たちの生活に身近なプラスチック

プラスチックは、日用品の容器や包装などさまざまなものに使われており、右図のようなものがあります。立川市で平成27年度に収集されたプラスチックは約3,200トンにものぼっています。

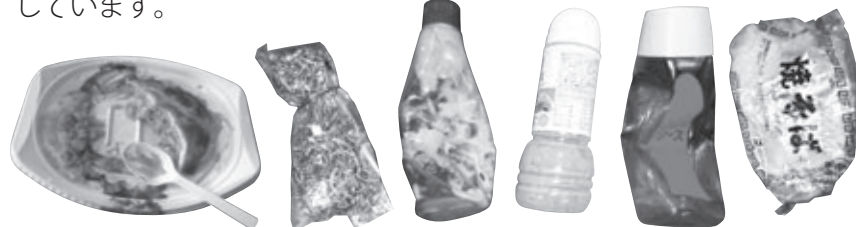


分別しないとこんなに大変! 総合リサイクルセンターの現状

混入している異物は手作業で取り除いています

各家庭から収集されたプラスチックの中には、食べ残しや調味料がべっとりついたままの容器や、ねじやばねのついたおもちゃなどの異物が多数混ざっています(下写真)。収集されたプラスチックはリサイクルの過程で圧縮され、サイコロ状に成形されますが、このような異物が混ざっていると圧縮するときに、きれいなプラスチックまで汚してしまいます。

そのため、プラスチックは総合リサイクルセンターで手作業で分別し、リサイクルに適さないプラスチックは清掃工場で焼却処理をしています。



このまま異物が増えれば、処理費用が莫大になる可能性も...

プラスチックは、日本容器包装リサイクル協会の工場で新しい製品に生まれ変わります。日本容器包装リサイクル協会に引き取ってもらうためには、異物の有無などの厳しい基準を満たさなければなりません。この基準を満たすことができず、引き取りを拒否された場合には、市が独自で処理をすることになるため、年間で約1.3億円もの莫大な処理費用がかかってしまいます。

プラスチックの捨て方のポイント

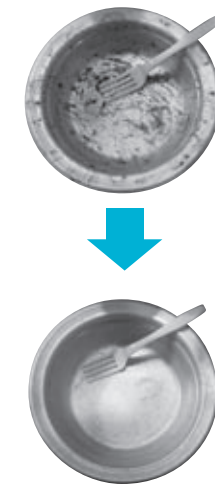
プラスチックの捨て方のポイントを2つ紹介します。ごみになるか資源になるかはあなたの分別にかかっています。



1 やってないのは私だけ? みんなやってるプラスチックの汚れの取り方

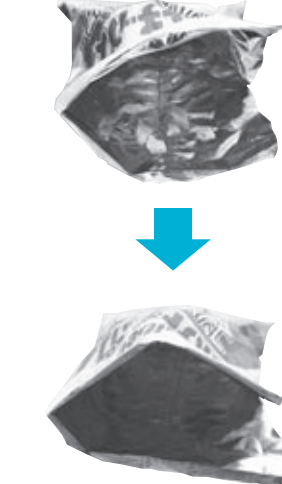
お弁当などの容器

使い古しの紙類でふいて軽くすすぐ



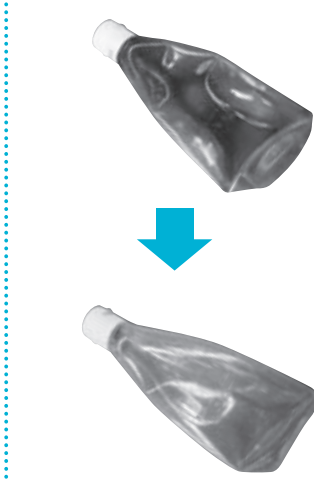
スナック菓子などが入っていた袋

水である程度すすぐ



ケチャップなどの容器

容器の3分の1程度の水を入れ、10回程度振る



汚れたプラスチック容器は、食べ終わったらすぐに洗いましょう。時間がたつと汚れはこびりついてしまい落ちにくくなります。こびりついた汚れはしばらくつけおきしてみたり、ぬるま湯を使ってみるのも有効です。



洗剤を使ってぬめりを完全に落とさなくてもOK

2 異物混入ゼロを目指そう 合言葉はオールプラスチック

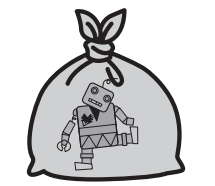
プラスチックとして出すには「素材の全てがプラスチックであること」が必要です。金属や繊維などの異物が混ざっているとリサイクルできないため、収集の段階で明らかに異物が混入している場合は収集しないこともあります。

有害ごみ



電池類
「有害ごみ」と書いて45リットルまでの透明または半透明の袋に入れる

燃やせないごみ



ねじやばねのついてるおもちゃ、金具のついている洗濯ばさみ、歯ブラシなど
緑色の指定収集袋に入れる

燃やせるごみ



ちり紙、生ごみ、アルミホイル、割りばし、食べ残しなど
黄色の指定収集袋に入れる

ごみ出しは朝8時までに

収集車がごみを収集する時間は、その日のごみの量や交通事情によって変わります。また、収集品目が2つ以上ある日は、品目ごとに別の車両が収集することがあります。確実に収集するため、朝8時までにごみを出してください。



季節や天候にかかわらず収集作業に励んでいます

大山自治会と協働 生ごみをたい肥にリサイクル

市は、大山自治会と協働で生ごみの資源化に取り組んでいます。914世帯の方(平成28年3月末現在)にご協力いただき、月3,500kg程度の良質な生ごみを収集しています。これらの生ごみは、たい肥の素の発酵促進材としてリサイクルされています。生ごみから作られたたい肥は都営上砂町1丁目アパート内や地域の小・中学校で花や野菜を育てるのに活用されています。



生ごみ ぎゅっとひと絞

生ごみは70パーセントが水分といわれています。捨てる前にしっかり水切りをするだけで燃やせるごみを減らすことができます。また、しっかり水切りをすることで臭いを減らす効果もあります。



紙類 「雑誌・本・雑がみ」の日に出してお得にリサイクル

紙類や雑誌を「燃やせるごみ」として出していないですか。「雑誌・本・雑がみ」の日に出せば無料で収集できます。



付せんやティッシュの空き箱、包装紙、ラップの芯などを、紙袋に入れて保管しておけば収集日にそのまま出すことができます。本や雑誌類のように厚さのあるものはひもで束ねて出してください。汚れのひどいもの、においのついた紙などはリサイクルできないので「燃やせるごみ」として出してください。

缶類・びん類 出し方にご注意を

集合住宅用のびん容器に異物の混入が特に目立ちます。これらの容器には缶類・びん類だけを入れるようにしてください。



缶・びん以外のガラス、せともの、金属類などは「燃やせないごみ」に、蛍光灯、電球などは「有害ごみ」に出してください。また、プラスチック製キャップは「プラスチック」へ、金属製キャップは「燃やせないごみ」として出してください。

針金ハンガー、メガネ、電気コード、ティーポットなど、さまざまな物が混入しています

くわしいごみの出し方は

くわしいごみの出し方や各地域のごみの収集日は次の場所で配布する「資源とごみの分別ハンドブック」と「ごみ出しカレンダー」または市ホームページを確認してください。

配布場所

市役所1階総合案内、窓口サービスセンター(女性総合センター1階)、各連絡所、柴崎学習館、幸学習館、高松学習館、健康会館、清掃事務所、こぶし会館、上砂図書館